

運輸安全委員会 入札監視委員会 平成26年度 定例会議 審議概要

開催日及び場所	平成26年11月14日(金) 運輸安全委員会 意見聴取室	
委員	委員長	重田 晴生 (青山学院大学名誉教授・弁護士)
	委員	大住 莊四郎 (関東学院大学経済学部教授)
	委員	渡辺 務 (弁護士)
審議対象期間	平成25年10月1日～平成26年9月30日	
審議案件	4件	
一般競争入札	4件	小型飛行機実機操縦訓練請負
		電話主装置設置等作業の請負
		操船シミュレータソフトの購入
		テレビ会議システム多地点接続装置保守
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

質問	回答
<p data-bbox="217 241 608 271">《小型飛行機実機操縦訓練請負》</p> <p data-bbox="217 320 820 405">予定価格を、業者から見積書を徴して設定しているが、見積額と入札金額に開きが生じている。この見積額は適正なのか。</p>	<p data-bbox="833 320 1452 521">参考見積の段階においては、だいたいの相場で見積が出され、入札公告後においては、見積内容を具体的に詰めて入札することになると思います。自者が出した見積が参考にはされるものの、どこまで予定価格に反映されるかわからない中で、妥当かつ利益が出る形で入札してくると思います。これくらいの差であれば、見積を高く提示しているということではないと思います。</p>
<p data-bbox="217 797 603 826">《電話主装置設置等作業の請負》</p> <p data-bbox="217 875 820 960">本件は、特殊な技術がなければできないものではないと考えられます。にも関わらず、結果的に2者の応札となっているが、もっと入札参加業者がいてもよいのではないか。</p>	<p data-bbox="833 875 1452 1014">本件は、運輸安全委員会の電話交換機と国土交通省用電話交換機とを繋ぐ作業が発生しますので、国土交通省の電話交換機を扱える業者でなければならないという前提条件があります。これをクリアする業者は実質的に多くは見込めなかったものと思われます。</p>
<p data-bbox="217 1216 564 1245">《操船シミュレータソフトの購入》</p> <p data-bbox="217 1301 820 1386">結果的に1者だけが応札しているが、この者しか販売できる業者はなかったのか。</p>	<p data-bbox="833 1301 1452 1408">入札参加可能と思われる業者を、落札業者を含め4者把握していましたが、他3者は社内事情により参加しなかったものと思われます。</p>
<p data-bbox="217 1644 699 1673">《テレビ会議システム多地点接続装置保守》</p> <p data-bbox="217 1727 820 1812">結果的に1者だけが応札しているが、装置を扱える代理店業者が他にあるとすれば、他の代理店業者が入札参加しなかった理由は何か。</p>	<p data-bbox="833 1727 1452 1856">システム導入時、本件の落札業者が、装置本体と端末との専用回線の接続設定を行っており、状況を一番把握していることを他の代理店業者も知っていたから、金額的な事なども考慮し入札参加しなかったものと思われます。</p>